あたらしい千葉駅が11月20日に誕生します

千葉の玄関口にふさわしい快適で、安全・安心なターミナル駅に生まれ変わるべく、2011年10月から 千葉駅・駅ビルの建替え工事を進めてまいりましたが、2016年11月20日(日)、53年ぶりに新しくなる 千葉駅とエキナカ商業店舗(一部)が開業します。

- 現在高架下1階の千葉駅東口改札・コンコースが線路上空の3階に移転し、わかりやすく、安全・安心で、明るく開放感のある駅に生まれ変わります。
- 新駅舎は、駅周辺施設(千葉都市モノレールなど)や駅の北部(千葉公園方面)、西口再開発 ビルと3階でつながり、東西南北への歩行者ネットワークが形成され、回遊性・利便性が高まります。
- ㈱千葉ステーションビルが、新しい千葉駅と一体となったエキナカ商業店舗を開業します。
- 房総半島の魅力向上の取組み「ちばがいちばんプロジェクト(仮称)」を展開します。

1. あたらしい千葉駅

(1)機能性の向上

駅機能・コンコースが3階へ移転することにより東口側改札が西口改札と同一フロアで繋がり、 コンコースの見通しが良くわかりやすい、利用しやすい駅に生まれかわります。

(2) 耐震性の向上

駅・駅ビルの建替えと高架橋柱の耐震補強により耐震性が向上し、安全・安心な駅となります。

(3) 快適性の向上

コンコースは吹抜けを設け、天井の高さ最大4m、最大幅員約15mの明るく開放的な空間となります。 見通しも良くなり、案内表示類も見やすくなります。LED照明の調光による光空間の演出等、 快適な空間を創出します。

(4) 利便性の向上

ベビー休憩室の新設、多目的トイレの充実、オオガハスをモチーフにした時計が印象的な待合せ空間 (名称:ハスの時計) などを設置し利便性を向上します。

(5)駅から街へ回遊性の向上

駅から東西南北各方面への動線が確保され、駅周辺施設(千葉都市モノレール、京成千葉駅、 千葉公園方面、西口再開発ビル周辺)に繋がり、街との回遊性が向上します。

(6)環境デザインの演出

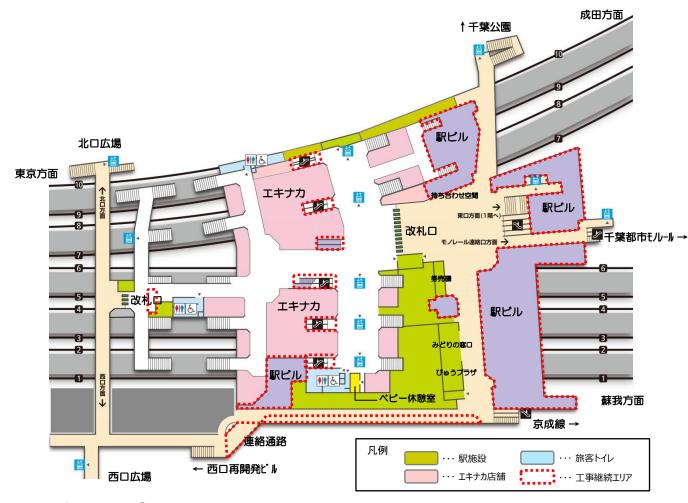
千葉の豊かな自然と洗練された都市の融合 (City in Nature)をデザイン コンセプトとして、自然の 雄大さや荒々しさ、暖かさを醸し出す内外装の仕上げ材を取り入れています。 外装には帆やマスト、 波をイメージした連続した庇、コンコースには千葉の「山武杉」を使用するなど都会の中にある自然に つつまれた空間を演出します。 ※イラストは全てイメージです。



(外観図)

(鳥瞰図)





【千葉駅 施設イメージ】

※イラストは全てイメージです。



〈改札内コンコース〉



〈待ち合わせ空間(ハスの時計)〉



〈改札外コンコース・吹抜〉 ※4階は工事中です。



〈改札内 3 階コンコース・吹抜〉 ※ 4 階は工事中です。

2. あたらしい千葉のランドマーク「ペリエ千葉」順次開業

1963年に千葉県初の駅ビルとして開業し、2011年 千葉駅駅舎・駅ビル建替工事のため閉店したペリエ1ですが、装いも新たにエキナカ・駅ビル一体の施設として生まれ変わります。

千葉の魅力を発信するとともに、地域の皆さまに日々の暮らしの中でご利用いただき、楽しんでいただける 施設を目指します。

第一弾として11月20日「ペリエ千葉エキナカ」(3階エキナカ)が開業します。その後、段階的に 4階エキナカや駅ビルが開業する予定です。

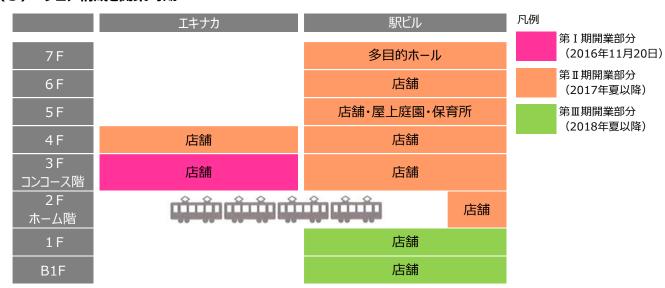
(1) 「ペリエ千葉」 エキナカ・駅ビルの特徴

- エキナカ・駅ビル共に、多様なニーズに対応できる品揃えにより、都会的なセンスと、恵まれた自然 環境を背景とした新しい千葉ライフスタイルを提案します。また、自然の豊かな恵みやスポーツが盛んな 土地柄など、千葉ならではの魅力や資源を集めながら、地域活性に資する情報発信に取り組みます。
- 2017年夏以降、段階的に開業する駅ビルには、地域の皆さまに日々の生活の中で憩いや集いの場としてご利用いただけるよう、屋上庭園を整備します。また、文化交流にご活用いただけるホールを設置するとともに、ライフサポート機能として保育所や医療施設等の開設を検討します。

(2) 施設規模

地下1階、地上7階 (エキナカ:3階・4階の各一部)

(3) フロア構成と開業時期



(4) 11月20日開業する「ペリエ千葉エキナカ」(3階 エキナカ) 【別紙】

(5) 開発運営

株式会社千葉ステーションビル

3. 「ちばがいちばんプロジェクト(仮)」

5 3 年ぶりに千葉駅/駅ビルが生まれ変わる機会をとらえ、千葉県内のいいコト、ステキなコトなど千葉の多くの魅力を、あたらしい千葉駅の装飾やデジタルサイネージ、交通広告などを活用し、情報発信して参ります。取り組みの詳細は別途お知らせいたします。

4. 開業イベント

今回の駅・エキナカ開業にあたって開業当日(11月20日)にイベントを開催いたします。 詳細は、別途お知らせいたします。

【参考】 施設概要 等

所在地	千葉市中央区新千葉一丁目	
規模	地上7階·地下1階	
延床面積	約73,800㎡	
主用途	駅施設・コンコース	約16,400㎡
	エキナカ	約8,000㎡
	駅ビル	約49,400㎡

(参考)旧駅舎・駅ビル(ペリエ1)		
地上6階·地下1階		
約27,000㎡		
駅施設・コンコース 約10,000㎡		
エキナカ 約2,000㎡		
駅ビル 約15,000㎡		

□ 事業者

東日本旅客鉄道株式会社 株式会社千葉ステーションビル(商業施設 開発運営)

□ スケジュール (予定)

2016年11月20日 第 I 期開業

・駅機能、コンコースを3階に移設

・エキナカ3階店舗開業

2017年夏以降 第Ⅱ期開業

・エキナカ全面開業、駅ビル先行開業(2階以上)

2018年夏以降 第Ⅲ期開業

・駅ビル全面開業

エキナカにペリエ千葉誕生!

2016年11月20日(日) いよいよオープン!

株式会社千葉ステーションビル(本社:千葉県千葉市/代表取締役社長:椿浩)は、東日本旅客鉄道株式会社との共同事業で推進する千葉駅・駅ビル建替え計画に伴い、2016年11月20日(日)、千葉駅エキナカにペリエ千葉の新ゾーンをオープンします。

株式会社千葉ステーションビルは千葉駅から発信する新しいライフスタイルステーションの創造「From 千葉」を合言葉に、2018年のグランドオープンを目指して新しい千葉駅の開発を推進しています。その第一弾が新しい千葉駅の中で展開する「ペリエ千葉エキナカ」です。

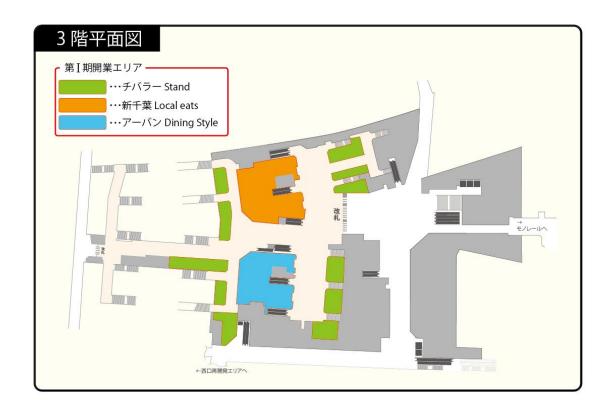
■今回の開業エリア

·開 業 日 2016年11月20日(日)

・ショップ数 48ショップ

·場 所 千葉駅改札内(下図参照)

・エ リ ア 名 称 ペリエ千葉エキナカ



•概 要

千葉の"いいモノ"と都市型のライフスタイルがミックスした豊かな日常を提案。海や山などの自然に満ち溢れた千葉の美味しい食材を扱い、都会的な嗜好を自分スタイルに取り入れられる場として、また通勤・通学の電車待ちの間の道草ポイントとしても便利で快適なエキナカ空間を「新千葉 Local eats」、「アーバン Dining style」、「チバラーstand」の3つのゾーンで構成します。

「新千葉 Local eats」

空間テーマ: 「活」いき - 新鮮・魅力豊かな商品が主役となる活気ある市場空間

エキナカでは初となる生鮮三品店舗や、<u>和洋各種惣菜店舗</u>が揃う千葉と都市型の食が融合したこれからのフードマーケット。各ショップによる<u>地産メニューの提案</u>、また、一部ショップではその場で出来立てを楽しむことができる便利で楽しい<u>イートインスペース</u>も設置します。通勤・通学のちょっとした合間はもちろん、忙しくて時間の無い方々を応援し、食卓を彩るもう一品を提供できるショップ構成で展開します。





※イラストは全てイメージです。

「アーバン Dining Style」

空間テーマ:「愉」たのしむ – 温もりと洗練さが調和したスタイリッシュなマルシェ空間

日常の食にプラスする都会的なダイニングエッセンスをコンセプトに、ご贈答はもちろんのこと、ご自宅でも楽しめる<u>和洋スイーツ店舗、グロッサリー店舗、生花店舗、生活雑貨店舗などを集積し、"食"を通じたプラスワンの過ごし方を提案します。また、かねてより地元のみなさまに親しまれている千葉に根付いたスイーツのセレクトショップ、各地の良いものや都心で話題の「スイーツ」を期間限定で展開するイベントスペースなどがオープンします。</u>



※イラストは全てイメージです。

「チバラーstand」

空間テーマ:「彩」いろどり – 様々な商品やサービスに合わせて専門店の個性を豊かに表現したファサードが彩るストリート空間

便利さと楽しさ、都心クオリティを備えたショップが並ぶストリート。<u>ちょっとした待ち合わせや軽く喉を潤すことができるカフェやバル、女性でも入りやすい角打ち、麺類などの軽飲食を提供する飲食店舗、ベーカリーをはじめとした食物販店舗</u>、駅には欠かせないコンビニエンスストアやドラックストア等の物販店舗で構成されるこのゾーンではお客さまのクイックニーズに応えるだけでなく、地元人気店や新業態店舗の出店など千葉駅ならではの発見を提供します。

<参考>

■開発運営会社

・名 称 株式会社千葉ステーションビル

·本 社 所 在 地 千葉市中央区富士見2丁目3番1号

·代表取締役社長 椿 浩

·資 本 金 2 億円

·設 立 1961年8月1日

・事業内容主として店舗の管理及び運営、不動産の賃貸

・運営施設ペリエ千葉、ペリエ西千葉、ペリエ稲毛、ペリエ津田沼、Dila津田沼、ペリエ稲毛海

岸、ペリエ検見川浜、ペリエ海浜幕張、四街道駅ビル、アルカード茂原